

Press Release

人気の広報誌アドバイザーが教える製品回収・謝罪広告の書き方 ～12月6日に日本記者クラブでセミナーを開催～



セミナーでの実習の模様

フジサンケイグループの(株)エフシージー総合研究所(東京都江東区/社長: 小櫃眞佐己)は、企業・団体の広報担当者、事業部門担当者向けに製品回収や謝罪の社告の書き方についてのセミナー「消費者に伝わるお詫び広告の作り方」を開催します。日時は、12月6日(金)の午後1時30分から5時まで、場所は、東京・内幸町の日本記者クラブ内大会議室です。

製品リコールや不祥事などが発生した際に、マスコミ向けのプレスリリースとは別に、自社ホームページ、新聞紙面等を通じて公に謝罪文や製品

回収の告知を出すことが一般的です。ただ、そうした告知文書の中には、「謝罪なのか説明なのか不明な文章」や「何をどうすればいいのかがわからない説明書き」など、かえって消費者からクレームを受けかねないものもあります。

セミナーでは、読み手にとってわかりやすい文章や目を引く見出しの作りかたなどについて講義と実習によって体得してもらいます。講師は、元産経新聞編集局整理部長で、現在は企業・団体の広報誌等のアドバイザーを務める芝沼隆一氏です。紙面づくりの人気講師によるセミナーです。ぜひこの機会にお申し込みください。

本セミナーの受講料(税込み)は、お一人 30,000 円(一般)です。受講のお申し込みは、以下の弊社ウェブサイトのオープンセミナーのページからいただけます。なお、お電話でのお問い合わせは、情報調査部・セミナー事務局 03-6891-8501 にて承ります。

http://www.fcg-r.co.jp/research/open/index_131206.html

エフシージー総合研究所の情報調査部門は、Fujisankei Communications Group のメディアグループ機能を最大限に生かし、一般企業や各種団体の広報活動を支援するコンサルテーションのほか、セミナーを隨時開催しております。

【お問い合わせ】 株式会社エフシージー総合研究所

東京都江東区青海 1-1-20 ダイバーシティ東京オフィスタワー6F

☎ 03-6891-8501 広報担当 : 大島

「消費者に伝わるお詫び広告の作り方」プログラム

- 日 時 2013年12月6日(金) 午後1時30分～5時
- 会 場 日本記者クラブ 「大会議室」
東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル9F
- 受講料 一般：30,000円 会員：25,000円（各税込み）

13:00 受付開始	消費者に伝わるお詫び広告の作り方
13:30～17:00 (休憩含む)	講師：広報誌アドバイザー 芝沼隆一氏
	[主な講義内容] <ul style="list-style-type: none">◆ お詫び広告の目的とは◆ 消費者にとって、親切な広告とは◆ 広告ではなく「社告」をつくる◆ 一目でわかる内容にする◆ 基本の作り方◆ ふさわしい見出しのつけ方◆ いい例、よくない例から
	[実習] <ul style="list-style-type: none">◆ 実際にお詫び広告を作成してみよう
	[質疑応答]
	終了

〔講師のプロフィル〕

■芝沼隆一(しばぬま・りゅういち)氏

広報誌アドバイザー

1963年産経新聞入社。編集局整理部、夕刊フジ整理部、企画部などを経て、TV ウィークリー編成部長、編集局整理部長、盛岡支局長、産経新聞ニュースサービス取締役。主に新聞づくりの現場を歩む。2003年エフシージー総合研究所編集委員として、広報セミナー講師。06年7月からフリーの広報誌アドバイザーとなる。企業、労組、自治体、大学などで広報誌作りに関する講義をする。全国公民館報、国民健康保険広報誌などの審査委員。共著に『新聞整理の研究』(日本新聞協会)。